北体育会館
直流電源装置更新仕様書
（特記仕様書）

1　概要

本工事は北体育会館の経年劣化した非常用直流電源装置を更新するものとする。

2　共通条件

物件の更新における共通の条件は次のとおりとする。

(1)　既設の整流器等に影響がないよう、各図面に基づき互換性のある物件を納品すること。

(2)　改造による対応は不可とする。

(3)　更新物件について、保証期間を設けることとする。その期間は発注者の検査合格の日より１年間とし、受注者は保証期間内に発生した故障については無償で修理すること。

(4)　本更新については、関係法令に従い、必要事項を受注者の責において実施すること。

3　工事仕様

(1)　機器仕様

標記の機器の仕様について、次の表のとおりとする。

※装置外形図は別紙参考図面を参照。寸法は参考値とする。

全自動サイリスタ整流器		
方式	冷却方式	自然冷却
	定格	100%連続
	整流方式	三相全波整流
	制御方式	サイリスタ自動定電圧制御
交流入力	相数	三相３線
	電圧	200V
	周波数	50Hz
	定格入力容量	約 4.3kVA
	最大入力容量	約 5.2kVA
直流出力	浮動充電電圧	120.4V（定格電圧）
	出力電圧精度	1.5%以内
	定格電流	20A
	最大垂下電流	定格電流の 120%以下
負荷回路	直結負荷	ＭＣＣＢ　50AF50AT×2
	補償負荷	負荷補償装置容量　１０Ａ ＭＣＣＢ　50AF20AT×2
	過放電防止回路負荷	マグネット容量　１００Ａ 放電終止電圧　９０Ｖ ＭＣＣＢ　50AF20AT×3 50AF50AT×２

蓄電池	
種別	制御弁式据置鉛蓄電池（JIS　C　8704-2-2 準拠）
蓄電池形式	ＭＳＥ－１５０
容量	１５０Ａｈ（１０時間率）
蓄電池数量	５４個
公称電圧	１０８Ｖ
据付方式	台車収納方式
表示	蓄電池には適当な方法で次の事項を表示すること (1)形式 (2)定格容量・公称電圧 (3)極性 (4)製造年月略号 (5)製造者名または略号
出荷時における 蓄電池の状態	初充電済みのものとし、補充電後直ちに 使用可能なものとすること
接続導体	接続導体は、放電電流に対して充分な断面積を 有する銅板に鉛合金メッキを施したものまたは 接続線とする
添付品	形式銘板、番号札、コーションラベル、 取扱説明書、温度検出サーミスタ１個

(2)　工事内容

ア　既設整流器盤・既設蓄電池の撤去

外部配線は既設流用とする

イ　新設整流器盤の据付

整流器盤の新設位置は既設の直流盤が設置している位置とする。

ウ　新設蓄電池の組込

※　工事中は『電力監視盤』『操作電源』負荷を仮設電源及び仮設バッテリーを使用して作業中の電力供給、停電時バックアップを可能とすること。

(3)　試験・検査

機器更新後、次の検査を実施することとする。

ア　外観・構造検査

イ　性能検査

ウ　その他必要な検査

４　共通の工事内容

⑴　詳細仕様等は、打合せ及び承諾図により決定する。

⑵　更新の日程については、発注者及び受注者が協議の上、決定することとする。

⑶　撤去した既存物件等の廃材類は、引き取ること。

⑷　作業終了後、受注者において作業箇所の清掃を行うこと。

５　その他

⑴　完成図書を計３部、発注者による検査の際に提出すること。

⑵　この仕様書及び各図面に記載されていない事項であっても、新たに必要があると認められるものについては、発注者と受注者が別途協議することとする。